

今回からは、今まで学習したことのたしかめです。整数と小数のしくみをたしかめましょう。

整数と小数が同じしくみであることがわかる。22日分

1 整数と小数で共通することをまとめましょう。

① 整数も小数も、10個集まると位が1つ上がり、10等分すると位が1つ下がるという、同じ位取りの考えで表されています。

② 0から9までの10個の数字と小数点を使えば、どんな大きさの整数や小数でも表すことができます。

0を数え忘れたのか、「9」と答えている人がいました。まちがえないように注意!

整数や小数のしくみを式に表すことができる。

2 次の□にあてはまる数を書きましょう。

① $8617 = 1000 \times 8 + 100 \times 6 + 10 \times 1 + 1 \times 7$

② $86.17 = 10 \times 8 + 1 \times 6 + 0.1 \times 1 + 0.01 \times 7$

③ $0.8617 = 0.1 \times 8 + 0.01 \times 6 + 0.001 \times 1 + 0.0001 \times 7$

10倍、100倍、1000倍、 $\frac{1}{10}$ 、 $\frac{1}{100}$ の数がわかる。

3 次の数を求めましょう。

10倍 56.7 100倍 567 1000倍 5670

① 5.67を10倍、100倍、1000倍した数。

② 596を $\frac{1}{10}$ 、 $\frac{1}{100}$ にした数。 $\frac{1}{10}$ 59.6 $\frac{1}{100}$ 5.96

③ $0.95 \times 10 = 9.5$ ④ $0.95 \times 100 = 95$ ⑤ $0.95 \times 1000 = 950$

⑥ $36.7 \div 10 = 3.67$ ⑦ $36.7 \div 100 = 0.367$

数のしくみを使って、数を作ることができる。

4 2、3、4、8、9の5つの数字を全部1回ずつと、小数点を使って、

30にいちばん近い数を書きましょう。29.843